

製品名: セプチン 6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17743**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	SEPT6
別名	SEPT6; KIAA0128; SEP2; Septin-6
遺伝子 ID	23157.0
SwissProt ID	Q14141
免疫原	抗血清はヒト SEPT6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 223-272

背景

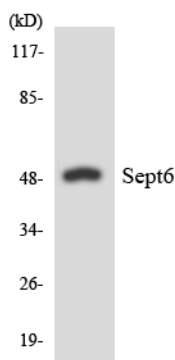
セプチン 6 (SEPT6) ホモサピエンス この遺伝子は GTPase のセプチンファミリーのメンバーです。このファミリーのメンバーは細胞質分裂に必須です。小児急性骨髄性白血病のある型は、11 番染色体と X 染色体間の相互転座の結果であり、その切断点は混合系統白

血病タンパク質とセプチン 2 タンパク質をコードする遺伝子と関連しています。この遺伝子は、3つの異なるアイソフォームをコードする4つの転写バリエーションをコードしています。さらに1つの転写バリエーションが同定されていますが、その生物学的妥当性は未だ確立されていません。 [RefSeq 提供、2008年7月],機能: 細胞質分裂に関与する。 ,PTM: DNA 損傷時にリン酸化される。おそらく ATM または ATR による。 ,類似性: セプチンファミリーに属する。 ,サブユニット: SEPT2、SEPT6、SEPT7 をそれぞれ1つずつ含む2つのヘテロ三量体からなるヘテロ六量体。非対称ヘテロ三量体は頭部同士が会合して六量体を形成し、フィラメントを形成する。 SEPT12 と相互作用する。 SEPT12 との相互作用はフィラメントの構造を変化させる。 ,

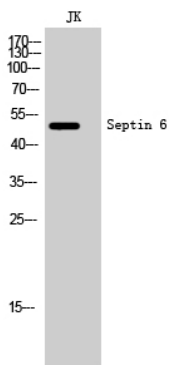
研究分野

細胞生物学、細胞周期、細胞分裂、細胞質分裂、微生物学、種間相互作用、宿主ウイルス相互作用

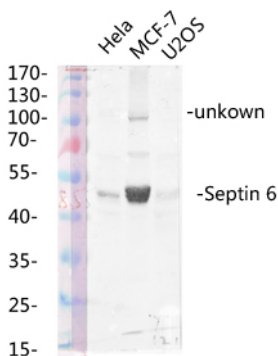
画像データ



SEPT6 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



セプチン 6 ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いた JK 細胞のウェスタンブロット解析



セプチン 6 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈し、ウェスタンブロット法で様々な溶解物を分析し、二次抗体は 1: 20000 に希釈した。

